

令和5年度 防犯部会の活動



「コロナ禍終了の防犯活動」

防犯部会長
平井 吉弘

マスクなしの生活に戻り、日常が戻ってきました。県下の犯罪は増加傾向ですが、皆様の日頃からの防犯活動へのご理解とご協力の結果、翼学区の侵入盗の犯罪は減少傾向です。皆様の努力に感謝申し上げます。しかし、翼学区は商業施設等が多いことから、犯罪の多様性により防犯活動が難しいのも事実です。それでも皆様にはご苦労かけますが、「翼学区の安心・安全」の確保実現のために、これからも翼まち協防犯部会の活動事業を、よろしくお願いいたします。

翼小学校 通学路の安全確認 (4~5月)



1年生児童と安心おじ・おばさんが、通学路を一緒に下校し、交通事故や不審者の心配せず、子供だけで安全に下校出来る様教えた。

翼小学校 防犯読み聞かせ教室 (6月)



夏休み前の6月、2年生では交通安全の意識を高めるため、読み聞かせボランティアのスマイルさんに、「交通安全標識」をよんでもらいました。子供達は、普段見慣れているはずの交通標識について理解を深めました。



児童、園児の交通安全指導 (9月・1月)



翼幼稚園



よしいけ保育園

お巡りさんの交通安全講和や、横断歩道の渡り方訓練など交通安全について学びました。

翼小学校 青パト同乗体験 (7月)



2年生の希望者が青パトに同乗しました。参加児童は他の子の下校の様子を客観的に見ることができ、危ない歩き方をしている児童を見つけ、普段自分も同様な歩き方をしていることに気づき、危険であることがわかったようです。

翼小学校 児童の防犯安全学習(11月)



防犯専門チーム「のぞみ」の警察官から子供が不審者からの声かけや連れ去り等の被害に遭わないための話がありました。湯山クラブ、翼豊神会徒歩パト隊、安心おじ・おばさんも参加しました。

徒歩による防犯パトロール隊 (通年)



湯山クラブ

翼豊神会

児童が通学路を下校中や不審者に遭わないよう防犯パトロールを行いました。

翼小学校 防犯・安全標語 令和5年度入選作

- ・優先権 命かスマホ どっちかな？ (平松 大征)
- ・ついてくる そんな時には 110番 (ファミエンビイ)
- ・きをつけて なれてるみちでも きけんだよ (山谷 あかり)